

# 豊能町中長期財政シミュレーション

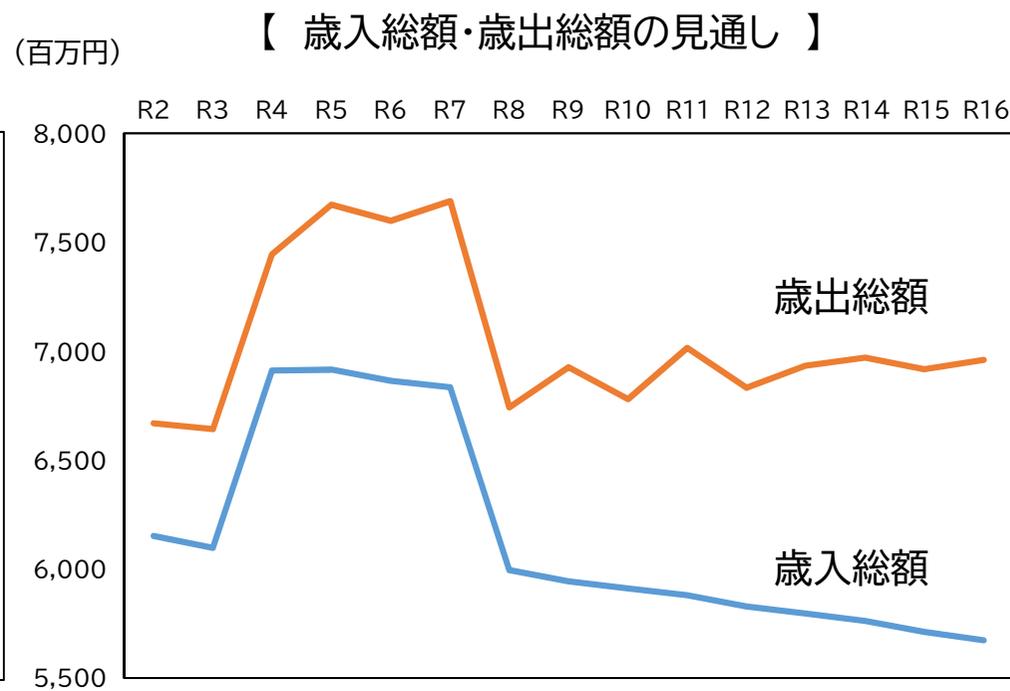
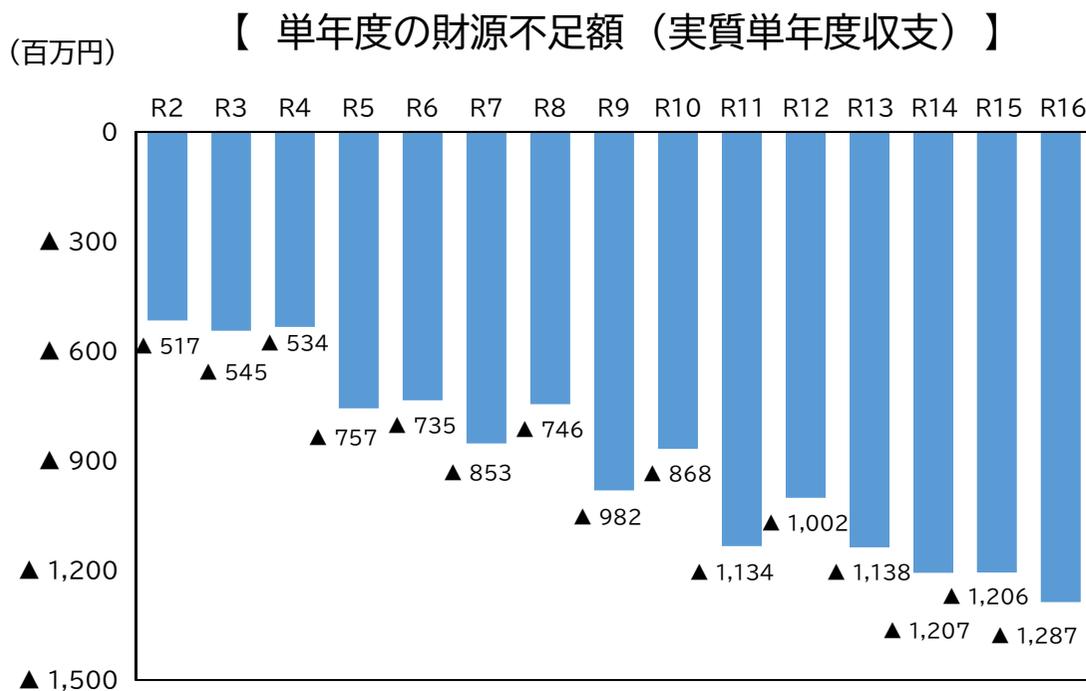
- 大阪府と市町村が共同で取り組んできた『基礎自治機能の維持・充実に関する研究会』などの成果を踏まえながら、財政基盤が脆弱な町村を対象に、人口減少・高齢化などがもたらす将来課題が長期的財政収支にどのような影響を与えるかを分析するために財政シミュレーションを作成。
- この結果を踏まえつつ、今後、さらなる広域連携や行財政改革の推進など、必要な取組みについて検討。

令和3年3月  
大阪府 / 豊能町

# 1. 豊能町の中長期財政シミュレーション

- 今後の財政収支は、人口と連動して町税が減少する一方、地方交付税の大幅な増額は見込めない中、社会保障関係経費や物件費等が増高する厳しい見通し
- 財政調整基金(令和元年度決算で15億円)は令和4年度に枯渇する見通し

特定目的基金からの繰入は見込まず、財源不足額に財政調整基金のみを充当する場合



(単位:百万円)

	R1(決算)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
財政調整基金残高	1,497	1,013	468	▲ 66	▲ 823	▲ 1,558	▲ 2,411	▲ 3,157	▲ 4,139	▲ 5,007	▲ 6,141	▲ 7,143	▲ 8,281	▲ 9,488	▲ 10,694	▲ 11,981

(▲は累積の財源不足額)

早期健全化基準 ▲678 財政再生基準 ▲904 … 令和元年度決算ベース

※ この試算は不確定要素を多く含んでおり、将来に向かって相当の幅をもってみる必要がある

## 2. 財政シミュレーションの試算方法

- 令和元年度決算をベースに15年間推計
- 人口推計に連動しうる費目は、国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の人口推計と連動
- その他の費目は、近年の増加率や平均値などから試算
- コロナ禍などによる景気動向が町税に及ぼす影響や、今後対応が求められる老朽化した公共施設の更新費用は本試算に織り込んでいないが、財政収支への影響が大きいと想定されるので留意が必要

	主な費目	考え方・傾向
歳入	町税	人口に連動する税目(個人町民税など)が <b>減少</b>
	地方交付税等	国・地方の厳しい財政状況を踏まえ <b>近年と同水準</b>
	国・府支出金、町債	歳出と連動
	交付金・譲与税等、諸収入(使用料・手数料、財産収入、寄附金など)	近年と同水準

	主な費目	考え方・傾向
歳出	人件費	給与等は近年と同水準 退職手当は個別に積上げ
	扶助費	近年の増加率や今後の高齢化を踏まえ <b>増加</b>
	物件費、補助費等	近年の増加率を踏まえ増加
	建設事業費、維持補修費	近年と同水準 <b>大規模事業は個別に積上げ</b>
	公債費	既発分は町による推計 新発分は歳入の町債と連動
繰入金	国保特会と後期高齢特会は人口連動、 下水道特会は経営戦略と同額 増加傾向から令和13年度に減少に転じる	

※ 特定目的基金からの繰入金は見込まず、各年度の財源不足額には財政調整基金からの繰入金のみを充当

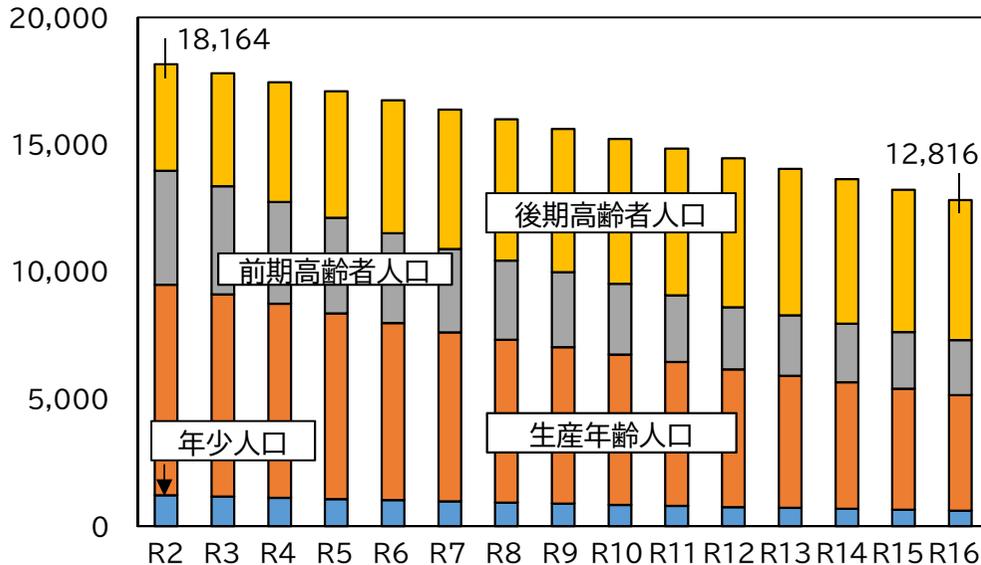
# 3. 豊能町の人口推計 (国立社会保障・人口問題研究所)

● 国立社会保障・人口問題研究所が公表している最新の人口推計によれば、豊能町は今後、生産年齢人口が急激に減少する一方で、後期高齢者人口は増加

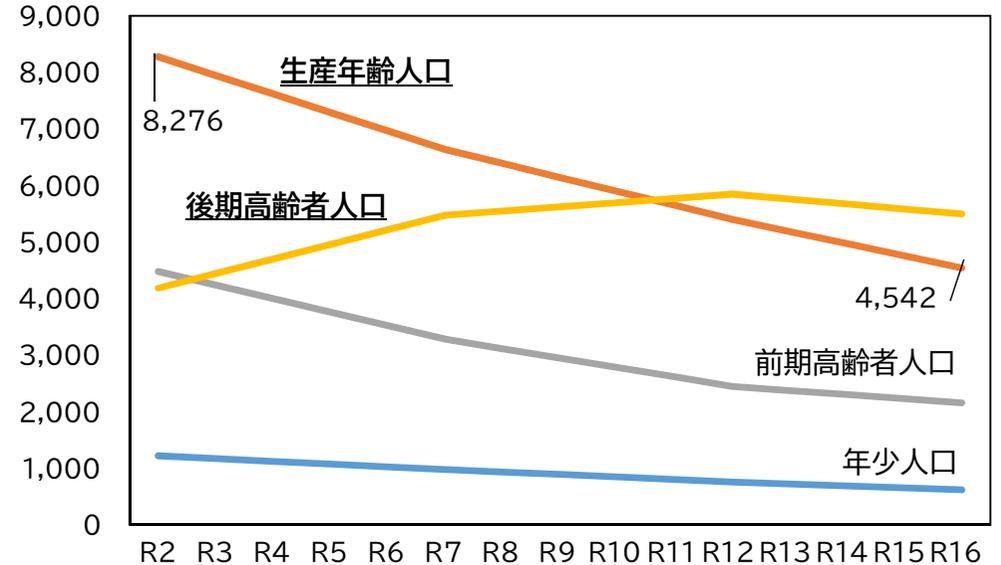
- 今後15年間で、
  - ・総人口に占める生産年齢人口の割合は約10%減
  - ・総人口に占める後期高齢者人口の割合は約20%増

区分	R2	R16
年少人口	6.7%	4.8%
生産年齢人口	45.6%	35.4% (▲ 約10%)
前期高齢者人口	24.7%	16.8%
後期高齢者人口	23.0%	42.9% (+ 約20%)

(人) 【 総人口の推移 】



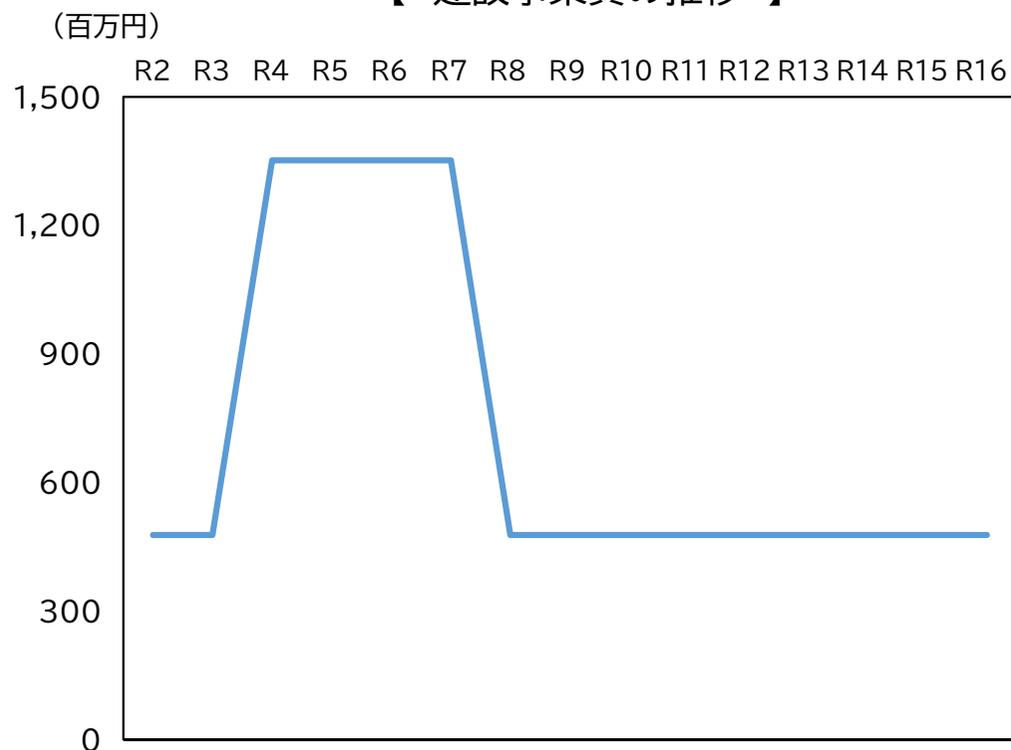
(人) 【 区分別の人口の推移 】



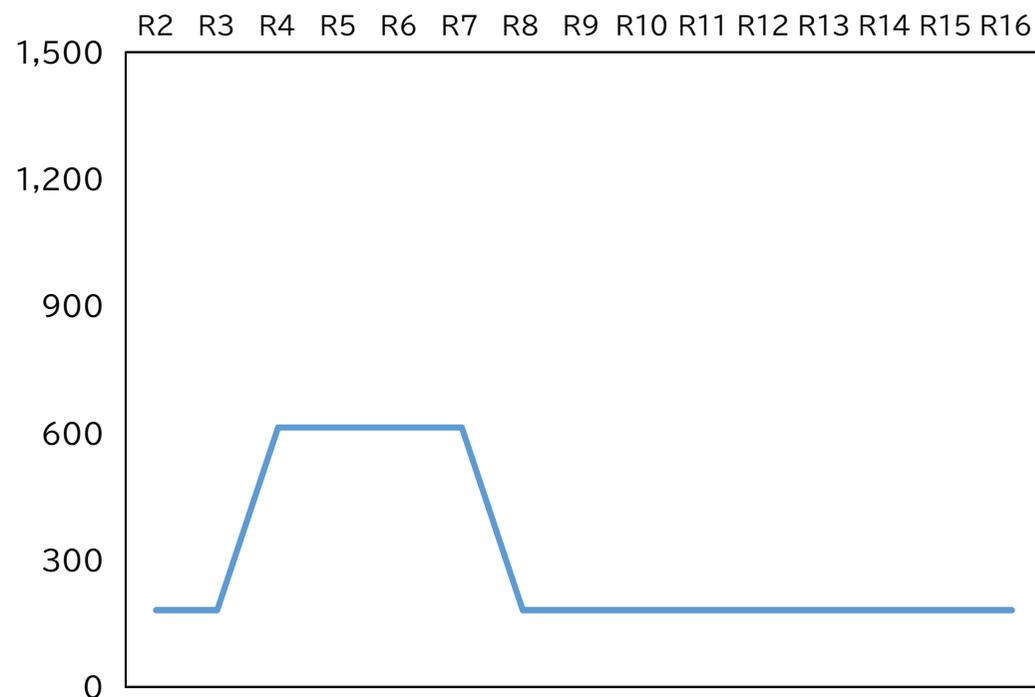
## 4. 試算の費目別の傾向（歳出：①建設事業費（災害復旧含む））

- 令和4年度から令和7年度にかけて小中一貫校整備事業を予定しており建設事業費が大きいが、令和8年度以降は大きく減少
- 歳入の町債も建設事業費と連動

【 建設事業費の推移 】



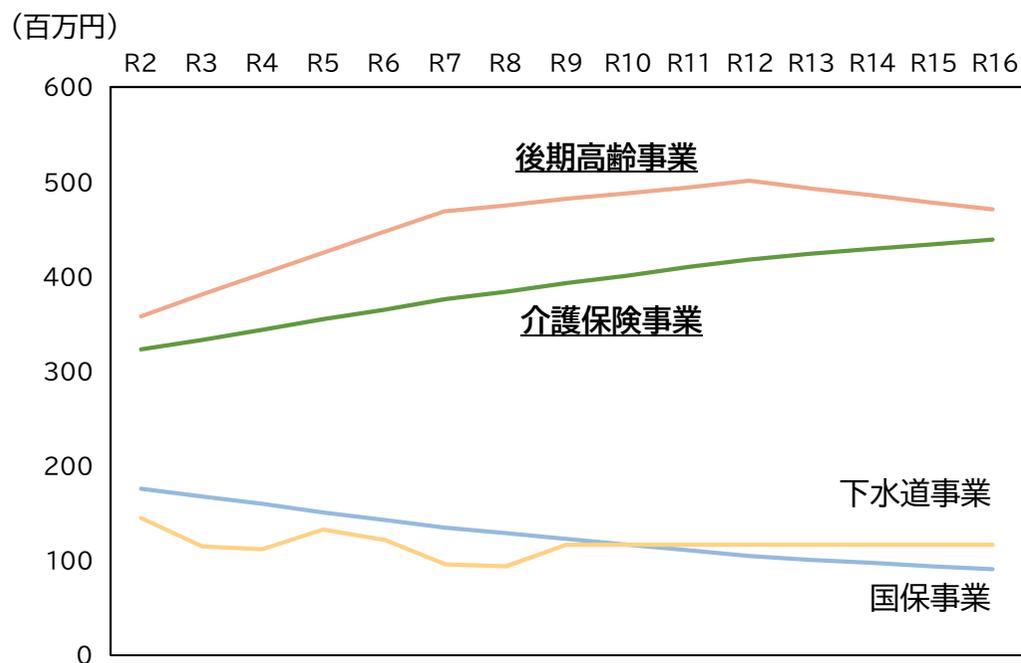
【 町債の推移 】



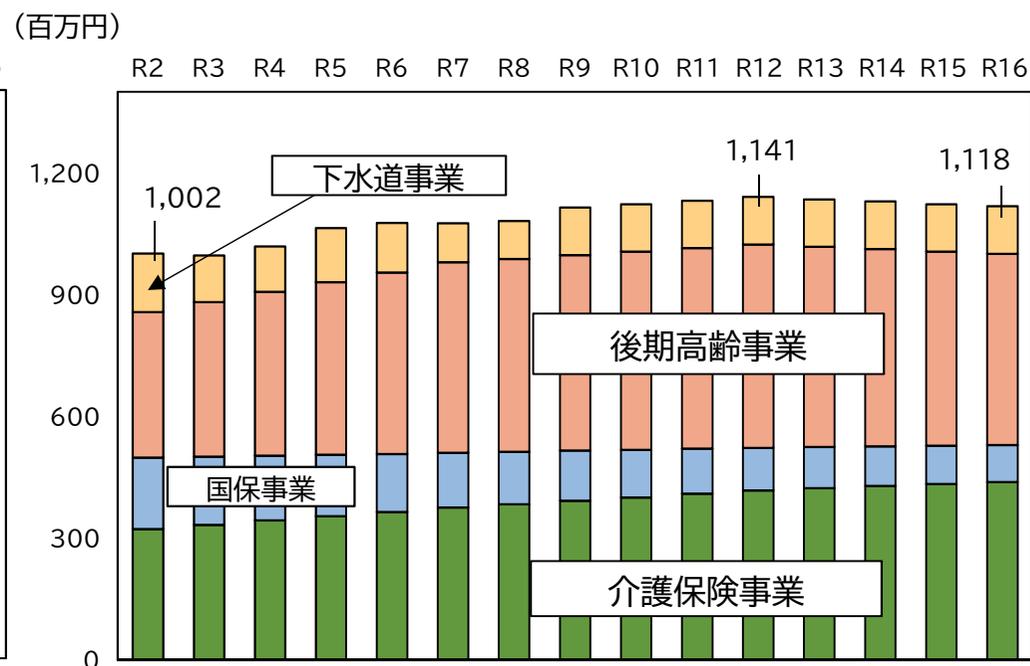
## 5. 試算の費目別の傾向（歳出：②繰出金）

- 後期高齢事業は後期高齢人口と連動し、介護保険事業は府内全体の介護給付費総額の推計値と連動し、いずれも増加傾向
- 国保事業は75歳未満人口と連動して減少傾向、下水道事業は経営戦略の収支計画どおり横ばい
- 繰出金は全体として令和12年度まで増加し、その後は後期高齢者人口の減少により減少に転じる

【 特別会計別の繰出金見通し 】



【 繰出金の見通し 】



## 6. 今後の行財政運営上の主要な課題等について

### ◆ 今回の財政シミュレーションに織り込まれていない課題等

- コロナ禍などによる今後の景気動向が各町村の税収や歳出に及ぼす影響
- 老朽化が進む公共施設・インフラの更新・保全等に係る経費の増高
- 令和6年度以降の扶助費の動向とそれに係る国の地方財政措置の状況

全団体に共通

- ① 4年連続して決算で財政調整基金取崩し (R1:290百万円、H30:470百万円、H29:150百万円)
- ② 町税の減少と扶助費・繰出金・人件費などの増高により財政構造の硬直化が進んでおり、経常収支比率が高い (R1:104.2%)
- ③ 猪名川上流広域ごみ処理施設組合(1市3町)が設置するごみ処理施設の炉の更新が今後必要
- ④ 豊能郡環境施設組合のダイオキシン廃棄物処理問題では、仮置廃棄物の早急な処分が必要

# (参考) 財政シミュレーションの推計表

(単位:百万円)

区 分		R1(決算)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	
歳 入	町税	1,796	1,722	1,671	1,648	1,622	1,575	1,550	1,524	1,478	1,452	1,426	1,381	1,354	1,327	1,282	1,250	
	地方交付税(臨財債含む)	2,580	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	
	交付金・地方譲与税等	429	446	481	481	479	475	470	463	458	452	447	440	434	428	422	415	
	国・府支出金	933	850	876	1,281	1,313	1,313	1,314	939	939	939	939	939	939	939	939	939	
	町債	196	181	181	613	613	613	613	181	181	181	181	181	181	181	181	181	
	諸収入	327	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298
	前年度繰越金	277	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	基金取崩し	536																
	歳入合計	7,074	6,152	6,097	6,911	6,915	6,864	6,835	5,995	5,944	5,912	5,881	5,829	5,796	5,763	5,712	5,673	
歳 出	人件費	1,940	1,841	1,761	1,641	1,741	1,641	1,741	1,641	1,781	1,641	1,841	1,641	1,761	1,801	1,741	1,781	
	扶助費	584	588	620	650	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	
	公債費	544	592	628	597	613	600	563	556	542	497	494	472	430	400	382	356	
	建設事業費(災害復旧含む)	608	477	477	1,352	1,352	1,352	1,352	477	477	477	477	477	477	477	477	477	
	物件費	1,072	1,095	1,119	1,144	1,169	1,195	1,221	1,248	1,275	1,304	1,332	1,361	1,391	1,422	1,453	1,485	
	補助費等	887	888	888	889	890	891	892	893	894	895	896	896	897	898	899	900	
	繰出金	938	1,002	996	1,019	1,064	1,077	1,076	1,083	1,114	1,123	1,132	1,141	1,135	1,129	1,123	1,118	
	その他	362	186	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	
	歳出合計	6,935	6,669	6,642	7,445	7,672	7,599	7,688	6,741	6,926	6,780	7,015	6,831	6,934	6,970	6,918	6,960	
収支不足額(財調取崩)		▲ 517	▲ 545	▲ 534	▲ 757	▲ 735	▲ 853	▲ 746	▲ 982	▲ 868	▲ 1,134	▲ 1,002	▲ 1,138	▲ 1,207	▲ 1,206	▲ 1,287		

(参考)

財政調整基金残高	1,497	1,013	468	▲ 66	▲ 823	▲ 1,558	▲ 2,411	▲ 3,157	▲ 4,139	▲ 5,007	▲ 6,141	▲ 7,143	▲ 8,281	▲ 9,488	▲ 10,694	▲ 11,981
----------	-------	-------	-----	------	-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------

※ 費目ごとに四捨五入した結果を歳入合計・歳出合計としているため、令和元年度の合計値は決算額と一致しない場合がある